



令和5年7月19日

国土交通大学校

「無人航空機の安全管理と操作の基礎研修」の 研修員を募集します！【集合研修】

～ ドローンを活用するための基本的な知識と操作技術を学べます ～

この研修では、シミュレータやドローンの実機を用いた基本的な操作技術のほか、ドローンの運用に必要な安全管理や機器の管理・点検などの知識を修得できます。

また、講義では、ドローンで撮影した画像を用いた3次元データ作成や、建設現場の生産性向上や災害対応におけるドローンの活用事例などを学ぶことができます。

■研修内容（Ⅰ期、Ⅱ期ともに同じ内容）

①航空法による規制、ドローンで撮影した画像を用いた3次元データ作成、建設現場の生産性向上や災害対応における活用事例などの講義

②ドローンの安全管理や機器の管理、基本操作実習

■対象者（Ⅰ期、Ⅱ期それぞれ定員24名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等、団体の職員で、災害対応、施設管理など様々な分野で無人航空機（ドローン）の活用を検討している業務に従事している者

■研修期間・場所・経費

期間：Ⅰ期 10月2日(月)～10月6日(金)5日間

Ⅱ期 10月16日(月)～10月20日(金)5日間

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平2-2-1

経費：（いずれも税込み、予定額）

食費 1,550円/日 寮費 1,250円/日

現地実習費（移動交通費）約 4,000円

テキスト代等 約 24,000円

■募集期間 **令和5年8月21日(月)まで**

研修（実習）風景



シミュレータ、トイドローンによる屋内実習



基本的な操作技術
機器の管理・点検
安全運行管理

ドローン（実機）を使用した屋外での実習

募集状況については、国土交通大学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧下さい。

(<http://www.col.mlit.go.jp/>)

■これまでの研修参加者の声（概要）

○ドローンの基礎的な操作技術について、実習とシミュレータ、講義によって非常に良く学ぶことができたと感じている。（国職員）

○災害時に活用するドローンの導入のために、必要な知識や技術を身に付けたいと受けた。内容が充実しており有意義な講義であった。（市職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 測量部

測量新技術研修官 大谷

直通：042-321-0957

FAX：042-321-8057

Mail：col-soku-sentan@gxb.mlit.go.jp